

保育における 不適切対応を 考える調査

日々保育のなかで子どもと関わる私たちにとって子どもの人権を守ることは一人一人
が常に念頭に置いておくべき概念です。しかし時として、安全を気にするあまりに子ど
もの行動を制限したり、スケジュールの時間を気にするあまりに急がせたりと、振り
返ってみれば子どものことを考えて行った行為が子どもを尊重する保育になっていな
かったことはありませんか？

保育における不適切対応をなくしていくには
個人レベルでの取り組みだけでなく、組織的な
アプローチも加わることでより効果的に保育現場で
意識共有されるものと考えられます。

このような背景から不適切対応がない保育現場に
向けた仕組み作りのための調査を行います。これまで
以上に子ども一人一人が尊重され、安全と安心が保障
される場としての保育環境をともに考え、作り上げま
しょう。是非、皆さんからのご回答をお願い致します。

皆さんの回答が保育の未来を作ります

<調査の概要>

調査内容：下記「調査票」に基づくインターネット調査

<https://questant.jp/q/BGTUGW4C>

調査対象：保育施設で働くすべての方

調査期間：令和5年1月16日～1月31日



無記名調査ですので
記入者が特定される
ことはありません。



調査の入口 (QRコード) はこちら